

## 平成 22 年度 (社) 奈良県臨床衛生検査技師会 第 1 回総会議事録

開催日時 : 平成 22 年 5 月 16 日 (日) 13 時 45 分から 14 時 25 分まで  
場 所 : 奈良県立医科大学 巖櫃会館 3 階研修室  
会 員 数 : 555 名 (5 月 16 日現在)  
出 席 者 : 337 名 (当日出席者 87 名、委任状による出席者 250 名)  
欠 席 者 : 218 名

### I 仮議長挨拶

林田事務局長から議長選出が完了するまで仮議長を担当する旨、挨拶があった。

### II 開会の辞

宗川副会長が、平成 22 年度社団法人奈良県臨床衛生検査技師会第 1 回総会を開催する旨、宣告した。

### III 会長挨拶

山本会長から、平成 22 年度・23 年度を新しい理事で執行する旨報告があった。また、本総会で会員の忌憚のない意見による十分な審議を行ってほしいとの要請があった。

### IV 来賓紹介

仮議長から当会顧問の高橋 浩先生、松尾 収二先生 (天理よろづ相談所病院)、および名誉会員の山中 亨会員、山名 正夫会員の紹介と出席へのお礼が述べられた。

### V 来賓挨拶

来賓を代表して顧問の高橋 浩先生から挨拶があった。奈良県の検査技師が検査の基準・レファレンスとなり、さらに奈臨技がその中核となるよう励んでほしいとの挨拶があった。

### VI 議長選出

仮議長から議長候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、事務局より松下 陽子 (天理よろづ相談所病院)、山口 正悟 (県立五條病院) 会員の 2 氏を提案、過半数を超える拍手多数で承認され、議長就任の挨拶の後、議事に入った。

### VII 議事

#### 1. 総会役員を選出

議長から総会役員候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、事務局から下記の役員について提案があり、過半数を超える拍手多数を持って承認され

た。

〔議事運営委員（兼資格審査委員）〕

枅尾 茂（県立三室病院）議事運営委員長、兼資格審査委員長  
安田 匡文（阪奈中央病院）、山本 あい美（天理よろづ相談所病院）  
豆田 清美（県立医科大学附属病院）

〔書記〕

千崎 香（天理市立病院）、阪口 晴久（平井病院）

〔議事録署名人〕

木寺 英明（天理医学技術学校）、橋詰 千代子（国保中央病院）

## 2. 総会成立の宣言

枅尾資格審査委員長から、平成22年5月16日現在の正会員数 555名に対し、本日の出席者87名、委任状出席者250名、合計337名と過半数に達していることから、総会成立の宣言があった。

## 3. 議案審議

### 1) 第1号議案：平成21年度事業経過報告

議長から、平成21年度事業報告について、一括報告後に承認を求めるとの説明後、下記の担当理事から議案書に基づき説明があった。

#### (1) 総括 山本会長。

事業報告の総括が山本会長からあり、詳細は担当部局からとする旨の説明があった。この1年間は公益法人化についての準備をしてきたが、本年もさらに公益法人化にむけての準備を徹底していきたい。また、第50回近畿医学検査学会に向けての準備も行ってきたとの報告があり、第50回近畿医学検査学会は奈良県の会員で盛り上げてほしい。そのために実行委員としての会員の支援を願うと共に、多くの演題を出して学術面においても協力してほしいとの要請があった。

#### (2) 事務局総務部：林田理事

議案書に基づき要旨の説明があった。執行体制については、学会担当理事（第50回近畿医学検査学会）と公益法人制度改革における会計処理の事務処理として、2名の理事増員による運営であった。奈臨技ホームページについて、アクセス数は昨年比50%の増加と年々増加しており、さらなるコンテンツの充実を行った。今後とも奈良県から全国にむけて有用な情報を発信したいとの報告があった。

#### (3) 事務局経理部：後藤理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

#### (4) 学術部・精度管理推進事業・生涯教育研修部門：梅木理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

(5) 学会準備部門：畑中理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

(6) 渉外部：上杉理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

(7) 地域保険事業部：横山理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項として奈良県の無料職業紹介事業状況（日臨技）の2009年は求職申込件数が8件、求人申込件数2件があった旨、報告があった。

(8) 組織法規部：延命理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

(9) 福利厚生部：田中理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

(10) 広報部：倉本理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

(13) 地区担当部：枡尾理事

議案書に基づき要旨の説明があった。追加事項特になし。

以上、各部局の事業経過について説明を受けたのち、議長から第1号議案について質問、意見を求めたところ、質問は無く、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

2) 第2号議案：平成21年度決算報告について

議長は平成21年度決算報告について説明を求めた。

平成21年度決算報告：後藤理事

議案書に基づき決算報告の説明があった。地域保健事業部における補正予算は、公衆衛生関連としてH I V感染予防と乳がん撲滅の公開講演などの公益事業活動として新規の事業の実施であった。また、費用については日臨技からの助成により賄われたとの説明があった。

以上、議長から第2号議案について質問、意見を求めたところ、質問は無く、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

3) 第3号議案：平成21年度監査報告について。

議長は平成21年度監査報告を求めた。

平成21年度監査報告：今井監事

事業および事務書類、さらに会計処理について適正に執行されているとの監査報告があった。追加事項特になし。

以上、議長から 3 号議案について質問、意見を求めたところ、質問は無く、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

4) 第 4 号議案：一般提出議題

議長より、規定の総会 10 日前までに事務局に届いた一般提出議題はなしとの報告があった。なお、議長は会場の出席者に緊急動議の有無を確認するも無く、一般提出議題はなしと宣告した。

その他、質問等は無く、議長からこれを以って本日の審議事項はすべて終了したことが宣告された。

VII 総会役員及び書記の解任

議長から資格審査委員（兼議事運営委員）および書記を解任する旨の通告と、協力への謝意の言葉が述べられた。

VIII 議長挨拶

議長から議事進行の協力に対して謝辞が述べられた後、自らを解任する旨宣告した。

X 閉会の辞

今田副会長から総会が無事、進行できたことに対しお礼が述べられた。その後、社団法人奈良県臨床衛生検査技師会平成 22 年度第 1 回総会の閉会宣告が行われた。

以上、式次第はすべて終了し解散した。

平成 21 年 5 月 16 日（日）

社 団 法 人 奈良県臨床衛生検査技師会

議 長 松下 陽子

議 長 山口 正悟

議 事 録 署 名 人 木寺 英明

議 事 録 署 名 人 橋詰 千代子